



平成19年4月19日

各 位

会 社 名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 寺本哲也
(コード番号: 4 5 4 9 東証第1部)
問合せ先 広報部長 渡辺裕之
(TEL 03-3813-5405)

平成19年3月期（連結・個別）業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成19年4月19日開催の取締役会において、平成18年4月27日付の「平成18年3月期決算短信」で発表しました平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期通期業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 連結

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,070	2,260	2,320	1,370	57.80円
今回修正予想(B)	24,650	1,817	1,934	1,080	46.54円
増減額(B-A)	580	△443	△386	△290	—
増減率	2.4%	△19.6%	△16.6%	△21.2%	—
(ご参考) 平成18年3月期	23,551	1,998	2,028	1,225	55.03円

(2) 個別

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	20,650	1,980	2,060	1,230	51.89円
今回修正予想(B)	21,494	1,785	1,899	1,080	46.54円
増減額(B-A)	844	△195	△161	△150	—
増減率	4.0%	△9.8%	△7.8%	△12.2%	—
(ご参考) 平成18年3月期	20,313	1,784	1,812	1,226	55.06円

2. 業績予想修正の理由

昨年4月の診療報酬改定による検査実施料の引き下げに伴う試薬単価の低下及び仕入れ商品や機器など原価率が比較的高い製品の販売の増加による売上原価率の上昇分を販管費の削減でカバーしきれず、加えて当社の連結子会社である栄研器材株式会社との合併費用の増加等により、営業利益が前回発表予想より4億43百万円減少する見込みです。

また、特別損失に棚卸資産評価損1億7百万円等1億69百万円を当期3月に追加計上したことにより、当期純利益も前回発表予想より2億90百万円減少する見込みです。

3. 平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
前 回 発 表 予 想	8円00銭	8円00銭	16円00銭
今 回 修 正 予 想	8円00銭	10円00銭	18円00銭
(ご参考) 平成18年3月期	6円00銭	8円00銭	14円00銭

4. 配当予想修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営の重要施策のひとつとして位置付けたうえで、業績に応じた利益配分と財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保のバランスを考慮しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期におきましては、利益面で当初予想を下回る結果となりますが、当期2月に実施した自己株取得による配当原資の株主の皆様への還元を重視し、当期期末配当金を1株当たり2円増額し10円、年間18円とさせていただきます。

以上